Creo PDF Trapper

バージョン 1.0

クイック スタート ガイド

著作権

Copyright © 2003 Creo Inc. All rights reserved.

Creo の書面による明示的な許可なくして、本マニュアルのすべてまたは一部を複製、頒布、出版、変更、または組み込むことはできません。本マニュアルの複製、頒布、出版、変更、または組み込みが許可されている場合は、著者帰属、商標凡例、または著作権表示を変更または削除することはできません。

Creo, Inc. の書面による明示的な許可なくして、電子的、機械的、複写、記録、またはその他のいかなる形式や方法でも、本ドキュメントのすべてまたは一部を複製、検索システムに格納、出版、商取引の開発を目的とした使用、または伝送することはできません。

本マニュアルは、Adobe Systems Incorporated の PDF (Portable Document Format) 形式によっても頒布されています。お客様は、社内使用を目的として PDF ファイルから本マニュアルを複製することができます。PDF ファイルからコピーを作成する場合は、マニュアル全体を複製する必要があります。

商標

Creo 文字商標、Creo ロゴ、および本マニュアルで参照されている Creo の製品とサービスの名前は、Creo, Inc. の商標です。

Adobe、Acrobat、および Acrobat ロゴは Adobe Systems, Inc. の登録商標で、米国特許商標局で登録されており、他の法域で登録されている場合もあります。

Apple、AppleTalk、AppleShare、EtherTalk、LocalTalk、Macintosh、および LaserWriter は、Apple Computer, Inc. の商標です。

Microsoft、Microsoft Windows、Microsoft Windows 2000、および Windows NT は、Microsoft Corp. の商標または登録商標です。

Xerox は、Xerox Corporation の登録商標です。

その他の銘柄または製品名は、各所有者の商標または登録商標です。

FCC 準拠

本マニュアルで参照されている Creo 装置は、クラス A コンピューティング デバイスに対する FCC 規定のパート 15 の必要条件に準拠しています。住宅地域における Creo 装置の運用によってラジオまたはテレビの受信に有害な干渉が引き起こされる可能性があり、そのような場合は、お客様がご自分で干渉を除去する必要があります。

責任の制限

製品、ソフトウェア、またはサービスは、「現状有姿」および「利用可能な状態」で提供されています。お客様の契約書に明白に記述されている場合を除いては、Creo, Inc. は、商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証を明示であると黙示であるとを問わず、一切負うものではありません。

Creo Inc. は以下から生じた直接的、非直接的、付随的、特殊的、間接的、または懲罰的な損害 (損害にはこれらすべてを含みますが、それだけに限りません)、利益の損失、業務上の信用、使用、データ、または無形資産の損失については一切責任を負わないことに、お客様は理解して同意されたものとします。(i) 製品またはソフトウェアの使用またはその能力の欠如、(ii) 購入された製品、商品、データ、ソフトウェア、情報、またはサービスから生じた代用の商品およびサービスの調達価格、(iii) 製品、ソフトウェア、またはデータの許諾されていないアクセスまたは変更、(iv) 第三者の声明または行為、(v) 製品、ソフトウェア、またサービスに関連するその他のいかなる事項。

本マニュアルのテキストおよび図は、説明および参照を目的として提供されています。これらが基づいている仕様は変更される可能性があります。本マニュアルの内容は、予告なしに変更されることがあります。Creo, Inc. または Creo, Inc. の子会社は、本マニュアルにおける技術上または編集上の誤りまたは脱漏の責任は一切負いません。また、付随的、間接的、非直接的、または特殊的な損害 (本マニュアルの使用から生じた使用喪失、データの損失または変更、遅延、あるいは利益または貯蓄の損失を含みますが、それだけに限りません) についても一切責任を負いません。

特許

本製品は、以下の米国特許のうちの 1 つまたは複数を対象としています。

RE37,376	5,283,140	5,517,359	5,699,740	5,969,872	6,134,393	6,283,589
4,456,924	5,291,273	5,519,852	5,708,736	5,973,801	6,136,509	6,295,076
4,500,919	5,323,248	5,526,143	5,713,287	5,986,819	6,137,580	6,299,572
4,558,302	5,325,217	5,532,728	5,742,743	5,995,475	6,147,789	6,318,266
4,743,091	5,339,176	5,561,691	5,764,374	5,996,499	6,158,345	6,340,817
4,992,864	5,343,059	5,568,595	5,764,381	5,998,067	6,159,659	6,352,816
5,049,901	5,355,446	5,576,754	5,771,794	6,003,442	6,164,637	6,353,216
5,079,721	5,359,451	5,579,115	5,785,309	6,014,471	6,180,325	6,366,339
5,081,617	5,359,458	5,592,309	5,802,034	6,016,752	6,181,362	6,371,026
5,103,407	5,367,360	5,594,556	5,813,346	6,031,932	6,181,439	6,377,739
5,111,308	5,384,648	5,600,448	5,818,498	6,043,865	6,186,068	6,387,597
5,113,249	5,384,899	5,608,822	5,854,883	6,060,208	6,189,452	6,396,422
5,122,871	5,412,491	5,615,282	5,861,904	6,063,528	6,191,882	6,396,618
5,124,547	5,412,737	5,625,766	5,861,992	6,063,546	6,204,874	6,407,849
5,132,723	5,420,702	5,636,330	5,875,288	6,072,518	6,208,369	6,414,755
5,150,225	5,420,722	5,649,220	5,894,342	6,090,529	6,214,276	6,422,801
5,153,769	5,459,505	5,650,076	5,900,981	6,096,461	6,217,965	6,435,091
5,155,782	5,473,733	5,652,804	5,934,196	6,098,544	6,252,522	
5,157,516	5,481,379	5,680,129	5,942,137	6,107,011	6,260,482	
5,208,818	5,488,906	5,691,823	5,946,426	6,112,663	6,266,080	
5,208,888	5,497,252	5,691,828	5,947,028	6,115,056	6,266,134	
5,247,174	5,508,828	5,696,393	5,958,647	6,121,996	6,267,054	
5,249,067	5,509,561	5,699,174	5,966,504	6,130,702	6,268,948	

Creo, Inc.
3700 Gilmore Way
Burnaby, B.C., Canada
V5G 4M1
電話: 1-604-451-2700
Fax: 1-604-437-9891
http://www.creo.com

653-00249A
最終更新日: 2003 年 8 月

目次

1 Trapper の紹介 1

Creo PDF Trapper の概要 2
このガイドの内容 3
このガイドの対象読者 3
入力ファイルの準備 4
出力プランの選択 5

2 インストールとアップデート 7

Trapper のインストール 8
- Creo PDF Trap Viewer プラグイン 8
- Creo PDF Trap Editor および Advanced Trap Editor プラグイン 8
- Trapper プラグインのアップデート 8
- Trapper JTP 8

クライアント マシンの必要条件のチェック 9
- オペレーティング システム 9
- ソフトウェア 9
- システムの最小必要条件 9

ヘルプの利用 10
- ヘルプ情報の検索 10
- [About(Trapper について)] ダイアログ ボックスの表示 10
- カスタマ サポートへのお問い合わせ 10

3 初期設定の設定 11

[Preferences(環境設定)] ダイアログ ボックスの開き方 12
[Preferences(環境設定)] ダイアログ ボックスのオプション 12

4 オブジェクト、トラップ、およびボーダーの表示 13

Trap Viewer プラグインの開き方 14
Trapper Viewer のメイン ウィンドウ 15
Trap Viewer ツールバー 16
[Separations(色版)] ウィンドウ 17
[Properties Viewer] ウィンドウ 18

5 トラップ プロパティの編集 21

Trap Editor プラグインの開き方 22
Trapper Editor のメイン ウィンドウ 23
Properties Editor ウィンドウ 24

6 トラップの追加、変更、置換、および削除 27

Trap Editor アクション ツールバー 28
簡略トラッピング ダイアログ ボックス 29
詳細トラッピング ダイアログ 30

7 トラッピングの練習 31

オブジェクト、トラップ、およびボーダーの選択 32
ベクトル オブジェクトのトラッピング 35
トラップ プロパティの編集 37
複雑なビットマップのトラッピング 39
不透明インクを使用したトラッピング 41
濃いブラックのトラッピング 43
スポット カラーのダブル ヒットのトラッピング 45

1

Trapper の紹介

Creo PDF Trapper の概要 2

このガイドの対象読者 3

このガイドの内容 3

入力ファイルの準備 4

出力プランの選択 5

Creo PDF Trapper の概要

Creo PDF Trapper は、ベクトル ベースのトラッピング ソフトウェアで、商用およびパッケージング プリンタ用の異なるトラッピング ワークフローに合わせたそれぞれのバージョンを用意しています。

バージョン	用意されている形式	機能
Trap Viewer プラグイン	Trapper JTP がライセンスされたときの Prinergy の標準機能	すでに整理され、トラップされた PDF ページの選択済みのトラップとオブジェクト プロパティを Adobe Acrobat でチェックします。ページのすべてのトラップを削除することもできます。
Trap Editor プラグイン	商業オフセット プリンタにより主に使用されるライセンス済みのオプション	ページ全体または選択済みのオブジェクトおよびボーダーをトラップし、既存のトラップを編集し、Acrobat で調整および/またはトラップされたページにトラップを追加します。複雑なビットマップをトラップします。トラップ設定でオプティマイズします。Trap Viewer 機能を含みます。
Advanced Trap Editor プラグイン	パッケージ用プリンタにより主に使用される高度な機能をもつライセンス済みのオプション	トラップ ジオメトリをセットし、Keepaway トラップを作成し、Acrobat で調整および/またはトラップされたページのトラップパスを編集します。Trap Viewer および Trap Editor の機能を含みます。
Trapper JTP	自動トラッピング用のライセンス済みのオプション。一部の高度な機能が含まれる場合があります。	Prinergy ワークフローの一部として PDF ページをトラップします。基本バージョンおよび高度なバージョンが用意されています。詳細については、Prinergy オンライン ヘルプを参照してください。

このガイドの内容

このクイック スタート ガイドでは、Acrobat 用の Creo PDF Trapper プラグインの Trap Viewer と Trap Editor バージョンについて説明します。このガイドでは、以下が提供されています。

- メイン メニューとダイアログ、およびそれらの機能のグラフィカルな参照
- 複数の重要なチュートリアル



Trap Viewer および Trap Editor プラグインの使い方の詳細な手順については、Trapper プラグインに付属する Creo Trapper PDF ヘルプを参照してください。Trapper JTP のプロセス プラン オプションについては、Prinergy Workshop オンライン ヘルプで説明されています。

このガイドの対象読者

このマニュアルは、Creo PDF Trapper ソフトウェア1.0 を使用するユーザーすべてを対象としています。

このマニュアルをお読みになる際は、以下の知識が必要とされます。

- トラッピングを含む、製版工程に関する実用的な知識
- Windows® オペレーティング システムの使用に必要な知識
- Macintosh® オペレーティング システムの使用に必要な知識
- Prinergy ワークフローの使用に必要な知識

このマニュアルは、以下を想定して記述されています。

- Creo システムのハードウェア、ソフトウェア、およびネットワーク コンポーネントがすべてインストールされ、構成されており、それらが正しく動作している。
- Creo システムに送信されたファイルには、見つからないフォントや PostScript® エラーなど、事前点検中に通常は解決されるエラーがない。

入力ファイルの準備

Trapper プラグインを使用して PDF ページのトラップをチェックおよび変更する前に、Trapper JTP を使用して、Prinergy の PDF ファイルを調整、カラー マッチング、カラー マップ、およびバッチ トラップ (オプション) しなければなりません。

以下の点に注意してください。

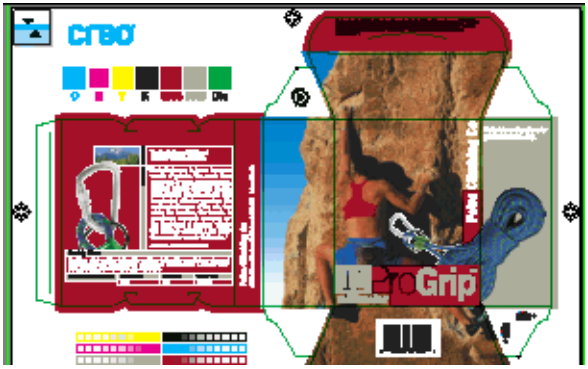
1. PDF ファイルが Macintosh と Windows の両方の基準に準拠する名前が付けられていることを確認してください。
2. ソース アプリケーションで作成されたトラップはすべて削除します。
3. 入力ファイルで使用されるフォントはすべて埋め込みます。
4. 入力ファイルにはコンポジット PostScript (PS) または PDF を使用します。
5. RGB カラーを CMYK カラーを変換するために調整プロセス プランで Color Matcher JTP をセットアップします。入力ファイルまたはデザインの必要条件によって、[Map All Spot Color to Process(すべてのスポット カラーをプロセスにマップ)]、[Set Colors to Knockout(カラーをノックアウトにセット)]、および/または [Set Black to Overprint(ブラックをオーバープリントにセット)] を選択できます。
6. スポット カラーをダブルヒットするときは、カラーをノックアウトにセットしないでください。
7. [Per-Job Color Editor(ジョブ単位のカラー エディタ)] または [Global Color Editor(グローバル カラー エディタ)] にインク タイプを追加します。インク タイプはデフォルトで [Normal(通常)] にセットされますが、Prinergy Color Editor で次のように変更できます。
8. スポット カラーを最終出力カラー分版にマップします。
9. 不透明度カラーのファイルでは、[Prinergy Color Mapping(Prinergy カラー マッピング)] ダイアログ ボックスから [(Ink) Print Order ((インク) 印刷順序)] を設定して、不透明インクの間でトラップのトラップ方向を決めます。インクに対して、[Treat as Black(ブラックとして取り扱う)] オプションを設定することもできます。

PDF ファイルが正常にセットアップされ、調整されると、Acrobat 用の Creo PDF Trapper プラグインを使用して調整された PDF ページでトラップをチェック、変更、および/または追加できます。

注意: Creo PDF Trapper JTP を使用して調整され、トラップされた任意の PDF ファイルは、Trapper プラグインで開くと、ページの左上に識別するアイコンが表示されます。これは、印刷されない標準の Acrobat 注釈です。

ページがトラッピングされた日付を確認するには、Trapper プラグインを閉じ、「トラップ」アイコンをダブルクリックしてください。

アイコンを削除するためには、Acrobat メイン メニューから [ツール]>[コメント] を選択し、[すべてを削除] を選択してください。



出力プランの選択

Trapper プラグインでチェック、編集、および/または再トラップした PDF は Prinergy に返され、以下のような Prinergy プロセス プランを通じて出力されます。

- 面付けプルーフ出力
- 単ページ出力 (単ページ プルーフ)
- 最終出力

これらのプロセス プランの使用の詳細については、Prinergy オンライン ヘルプを参照してください。

2

インストールとアップデート

Trapper のインストール 8
クライアント マシンの必要条件のチェック 9
ヘルプの利用 10

Trapper のインストール

Creo PDF Trap Viewer プラグイン

Trap Viewer プラグインは、Trapper JTP がライセンスされるときに使用できます。このプラグインは、Adobe Acrobat 5.05 および Prinergy Workshop が Prinergy サーバーまたは Windows および Macintosh クライアント マシンにインストールされるときにインストールされます。

Creo PDF Trap Editor および Advanced Trap Editor プラグイン

Trap Editor は Creo PDF Trapper プラグインのライセンス バージョンです。特別な Prinergy ライセンス キーを取得して、Trap Editor の一方または両方のバージョンを Acrobat 5.05 と Workshop がインストールされているサーバーまたはクライアント マシンでアクティブにします。

Macintosh システム機能拡張 Carbon Lib 1.6 またはそれ以降は、Macintosh OS 9.1 クライアントに自動的にインストールされます。

Trapper プラグインのアップデート



Creo は Prinergy 2.1 以降のクライアント (Workshop) ソフトウェア アップデートを使って Creo PDF Trapper プラグインをアップデートします。Prinergy アップデートの Readme ファイルをチェックして、Trapper アップデートが含まれていることを確認してください。

Trapper JTP

Creo PDF Trapper JTP は Prinergy ジョブ処理システムのライセンス機能です。特別な Prinergy ライセンス キーを取得して、Trapper JTP オプションを Prinergy ワークフローでアクティブにして使用します。

クライアント マシンの必要条件のチェック

Creo PDF Trapper プラグインは、以下の最小必要条件を満たすクライアント コンピュータで使用できます。

オペレーティング システム

Prinergy に対して認可されている Service Pack が適用された Microsoft Windows 2000。

または

Apple Macintosh OS 9.1 またはそれ以降で、Adobe Acrobat に 100 MB のメモリを割り当てたもの。実際のメモリの必要条件は、処理済みファイルの複雑さとサイズ、およびその他の Acrobat プラグインによって決まります。

または

Apple Macintosh OS X 10.2.3



注意: Macintosh クライアントには、コンピュータ名とユーザー名の両方を割り当てなければなりません。

ソフトウェア

Adobe Acrobat 5.0.5



注意: 調整済みのファイルとトラップ済みのファイルを別のサイトで出力するために送信する場合、そのサイトは少なくとも Prinergy 2.0.7.21 をインストールしていなければなりません。

システムの最小必要条件

256 MB RAM、300 MHz PII または G3 プロセッサ

100 MB の空き領域をもつ一時ファイル、マウスまたはトラックボール

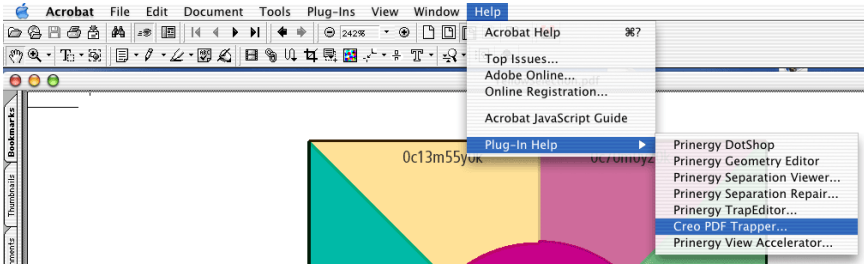
Prinergy プライマリ サーバーへの TCP/IP ネットワーク接続

ヘルプの利用

Creo PDF Trapper の使用についてのヘルプを利用するには、ソフトウェアに付属の Trapper ヘルプの情報をチェックするか、または Creo Response Center に電話で問い合わせることができます。

ヘルプ情報の検索

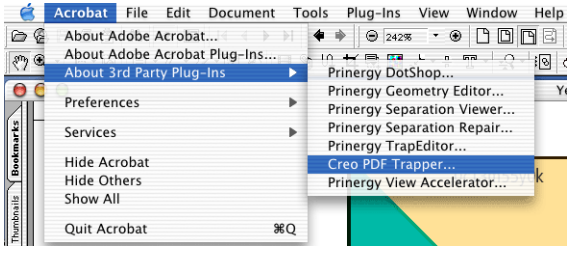
Acrobat メイン メニューから、[ヘルプ] > [Plub-In Help(プラグインヘルプ)] > [Creo PDF Trapper] を選択して、Trapper ヘルプ ドキュメントを含む PDF ファイルを開きます。このメニューから、このクイック スタート ガイドを電子形式で参照することもできます。



Trapper JTP の使い方については、Prinergy Workshop オンライン ヘルプで説明されています。

[About(Trapper について)] ダイアログ ボックスの表示

Acrobat メイン メニューから、[ヘルプ] > [サードパーティのプラグインについて] > [Creo PDF Trapper] を選択し、[Trapper] ダイアログ ボックスを表示し、Acrobat プラグイン フォルダにインストールされているプラグインのバージョンをチェックします。



カスタマ サポートへのお問い合わせ

1-877-788-2727 (通話料着払い) のカスタマ センターに電話でお問い合わせください。

3

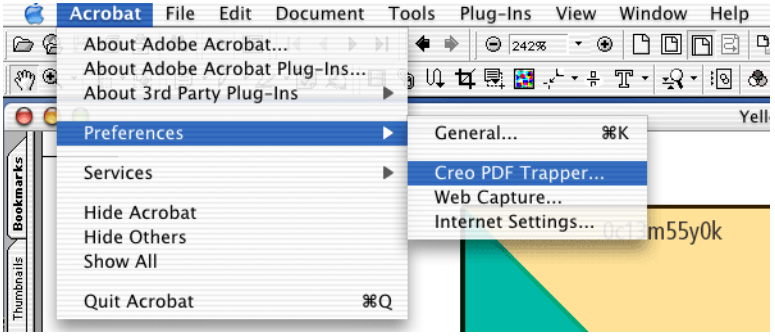
初期設定の設定

[Preferences(環境設定)] ダイアログ ボックスの開き方 12

[Preferences(環境設定)] ダイアログ ボックスのオプション 12

[Preferences(環境設定)] ダイアログ ボックスの開き方

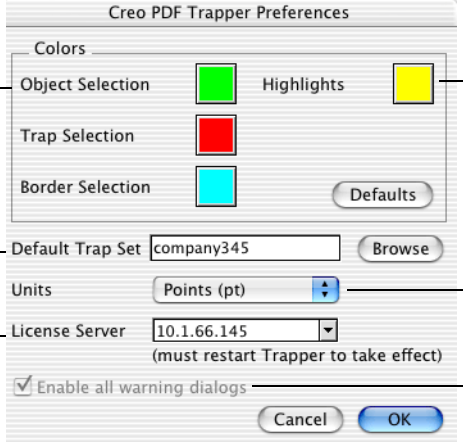
Trapper の [Preferences(環境設定)] ダイアログ ボックスを表示するには、Acrobat メイン メニューから、[環境設定] > [Creo PDF Trapper] を選択します。Windows では、[編集] > [環境設定] > [Creo PDF Trapper] を選択します。



Trapper の [Preferences(環境設定)] ダイアログ ボックスが開きます。

[Preferences(環境設定)] ダイアログ ボックスのオプション

[Preferences(環境設定)] ダイアログ ボックスのオプションの詳細については、Trapper ヘルプを参照してください。



オブジェクト、トラップ、およびボーダーの選択時の色を設定します。

優先されるトラッピング パラメータのデフォルト トラップ設定の名前を入力します。

Trapper のライセンスが付与されているサーバー名を入力します。

ハイライト ボタンの色を選択します。

測定の単位を選択します。

警告メッセージを表示する場合に選択します。

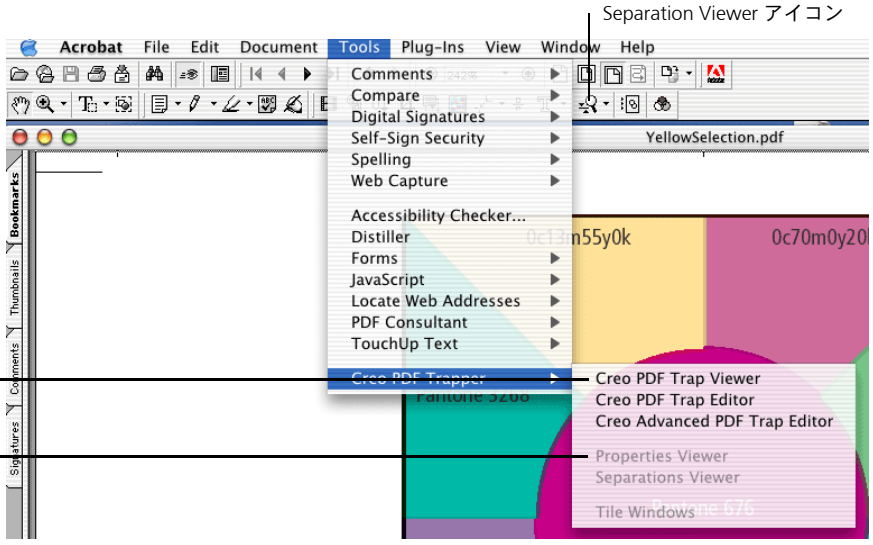
4 オブジェクト、トラップ、およびボーダーの表示

Trap Viewer プラグインの開き方 14
Trapper Viewer のメイン ウィンドウ 15
Trap Viewer ツールバー 16
[Separations(色版)] ウィンドウ 17
[Properties Viewer] ウィンドウ 18

Trap Viewer プラグインの開き方

Trapper プラグインにアクセスして開くには、Adobe Acrobat の [ツール] メニューを使用します。Windows では、Acrobat の [編集] メニューから Trapper プラグインのアイコンにアクセスすることもできます。

[ツール] > [Creo PDF Trapper] > [Creo PDF Trap Viewer] を選択します。



PDF Trap Viewer を開くか、または閉じます。

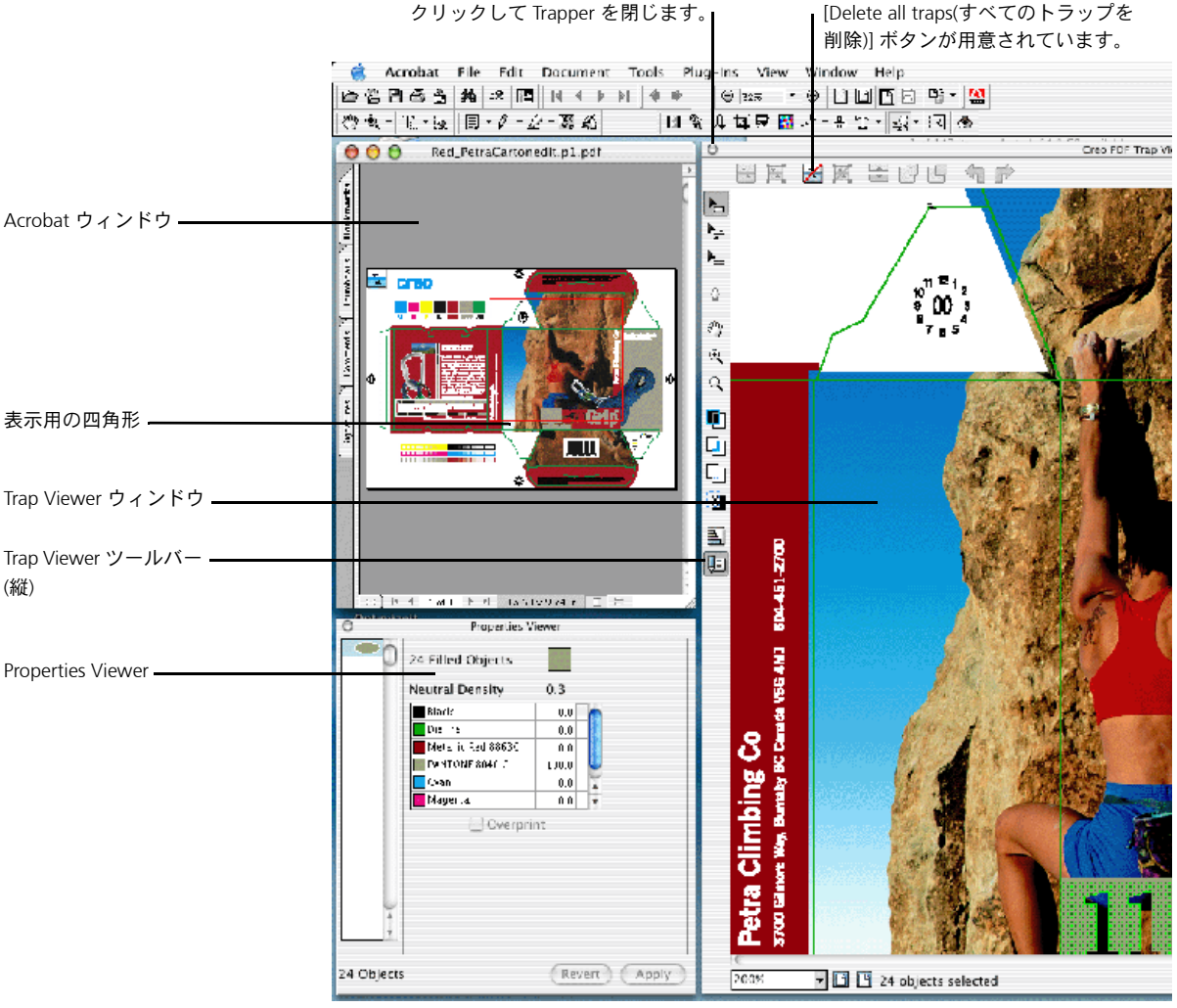
プラグインが開いた後に、以下の操作を実行します。

Properties Viewer を開く/閉じる
Separations Viewer を開く/閉じる
Acrobat および Trapper のウィンドウを並べて表示する

Trap Viewer および Acrobat のウィンドウは、初回時は並べて表示されます (デフォルト)。初回時以降は、最後に使用したときのサイズと位置で開きます。デフォルトのレイアウトに戻すには、[Tile Windows(並べて表示)] をクリックします。

Trapper Viewer のメイン ウィンドウ

Trap Viewer のメイン ウィンドウは、Acrobat ウィンドウ、表示用の四角形、Trap Viewer ウィンドウ、および Properties Viewer ウィンドウで構成されます。



Trap Viewer と Trap Editor の両方のライセンスが付与されている場合は、データを失うことなく、これらを切り替えることができます。

Trap Viewer ツールバー

Trap Viewer ツールバーは、Trap Viewer プラグイン ウィンドウの左側にある縦のツールバーです。[Edit trap path(トラップ パスの編集)] ボタンは、Advanced Trap Editor ユーザー専用です。

選択およびナビゲーション ツール
これらのボタンの 1 つのみを一度に使用できます。



Select object(オブジェクトの選択) - キーボード: cmd (Mac)、ctrl (Windows)

Select trap(トラップの選択) - キーボード: option (Mac)、alt (Windows)

Select border(ボーダーの選択) - キーボード: cmd+option (Mac)、ctrl+alt (Windows)

Edit trap path(トラップ パスの編集) - トラップを選択して、クロップを描画したり、ポリゴンをマージします (上級)。

Pan(パン) - キーボード: スペース (Mac)、スペース (Windows)

Zoom in(ズームイン) - キーボード: cmd+space (Mac)、ctrl+space (Windows)

Zoom out(ズームアウト) - キーボード: cmd+option+スペース (Mac)、ctrl+alt+スペース (Windows)

表示オプションおよび開いているダイアログ
これらのボタンはクリックしてオン/オフを切り替えるボタンで、組み合わせて使用できます。

Highlight/Do not highlight objects set to overprint(オーバープリントにセットされたオブジェクトをハイライト/ハイライト解除)

Highlight/Do not highlight traps(トラップをハイライト/ハイライト解除) ([Hide traps] (トラップを隠す) と同時には使用できません)

Hide/Show traps(トラップを隠す/表示) ([Highlight traps](トラップをハイライト) と同時には使用できません)

Hide/Show transparent objects(透明オブジェクトを非表示/表示) (例: ニス)

Open/Close the Separations Viewer(Separations Viewer を開く/閉じる)

Open/Close the Properties Viewer (Properties Viewerを開く/閉じる) (または Properties Editor を開く/閉じる)

注意: Macintosh のキーボードでは、cmd (command) キーは ⌘ と表示されている場合があります。

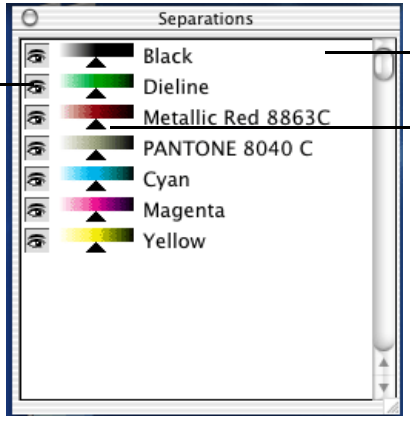


Trap Viewer ツールバーの使用の詳細については、Trapper ヘルプを参照してください。

[Separations(色版)] ウィンドウ

[Separations(色版)] ウィンドウは、前のセッションで [Separations(色版)] ウィンドウが開かれていた場合に、Trap Viewer セッションを開始すると開きます。ウィンドウが開かれていなかった場合は、[ツール] > [Creo PDF Trapper] > [Separations Viewer] を選択します。

[Separations(色版)] ウィンドウが開きます。



目のアイコンをクリックして、Separations Viewer にカラー分版またはスポットを表示したり、隠します。

開いているページのカラーのリスト

三角形をドラッグして、表示されているカラーを明るくしたり、暗くします。

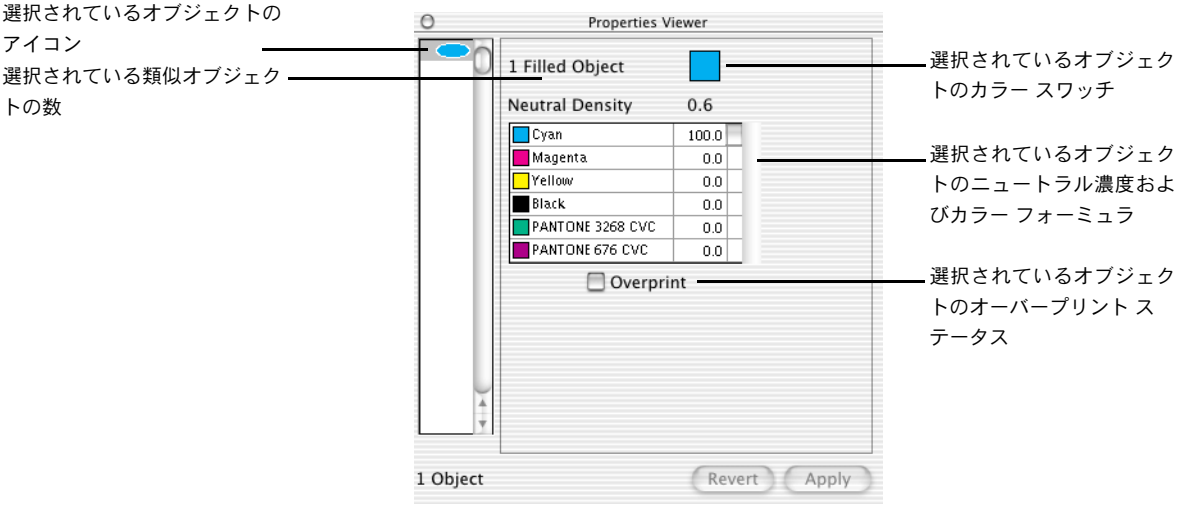
注意: Separations Viewer でカラーを変更しても、ページの出力は変更されません。

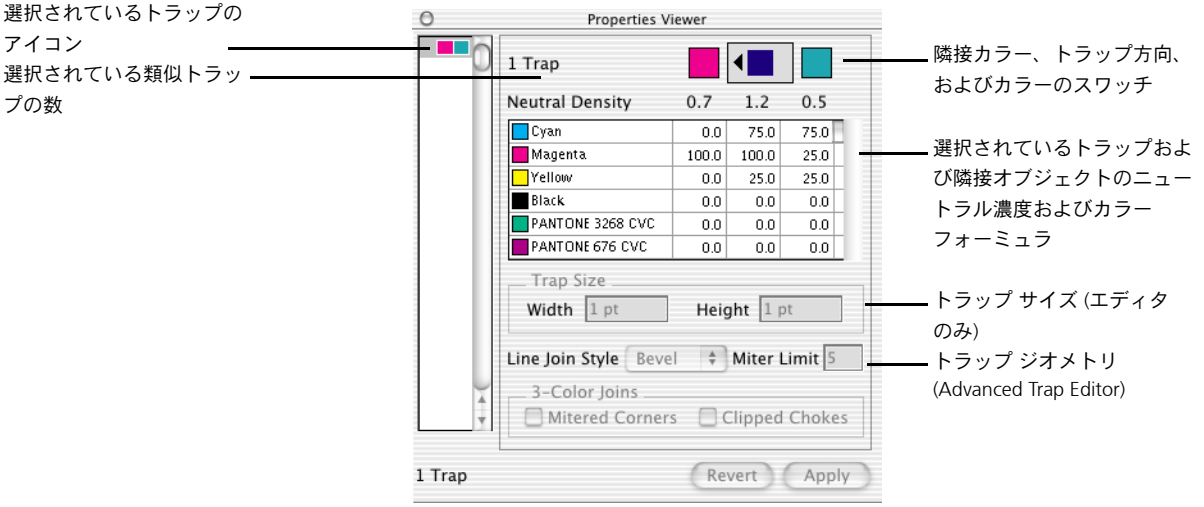
Separations Viewer の使用の詳細については、Trapper ヘルプを参照してください。

[Properties Viewer] ウィンドウ

[Properties Viewer] ウィンドウは、Trap Viewer セッションを開始すると開きます。[Properties Viewer] ウィンドウを閉じた後にもう一度表示する場合は、[ツール] > [Creo PDF Trapper] > [Properties Viewer] を選択します。

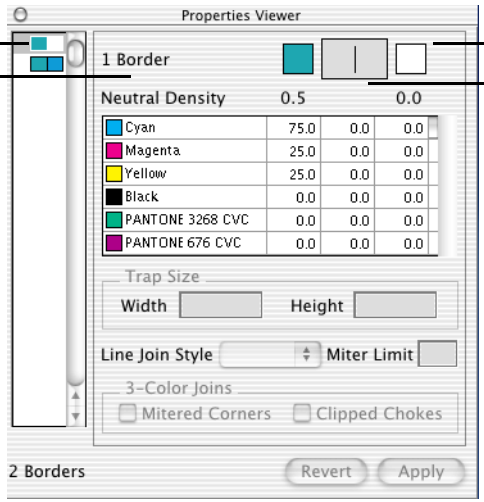
[Properties Viewer] ウィンドウが開き、選択されているオブジェクト、トラップ、およびボーダーのプロパティが表示されます。





選択されているボーダーのアイコン

選択されている類似ボーダーの数



隣接カラーのカラー スウォッチ

Trap Editor を使用してトラップ方向を設定するまで、トラップ方向とトラップ カラー フォーミュラには何も表示されません。

Properties Viewer の使用の詳細については、Trapper ヘルプを参照してください。

5

トラップ プロパティの編集

Trap Editor プラグインの開き方 22
Trapper Editor のメイン ウィンドウ 23
Properties Editor ウィンドウ 24

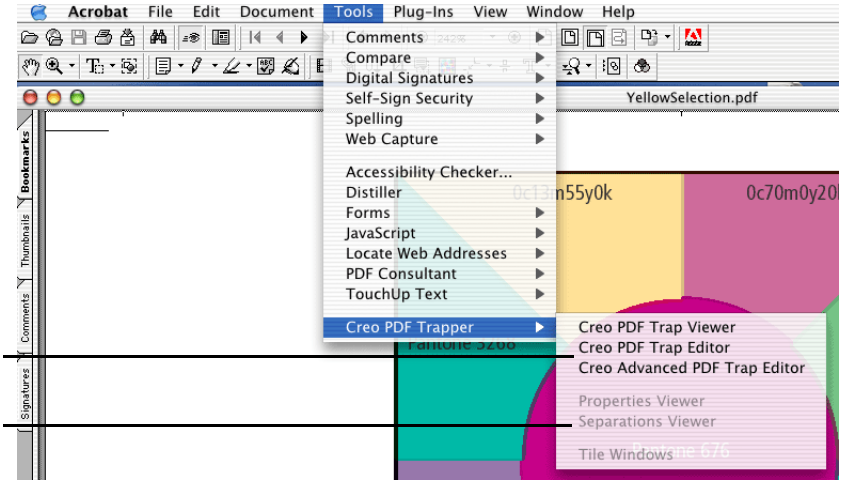
Trap Editor プラグインの開き方

Trapper プラグインにアクセスして開くには、Adobe Acrobat の [ツール] メニューを使用します。Windows では、Acrobat の [編集] メニューから Trapper プラグインのアイコンにアクセスすることもできます。

[ツール] > [Creo PDF Trapper] > [Creo PDF Trap Editor] を選択します。

または

[ツール] > [Creo PDF Trapper] > [Creo PDF Advanced Trap Editor] を選択します。



PDF Trap Editor または Advanced PDF Trap Editor を開いたり、閉じたりします。

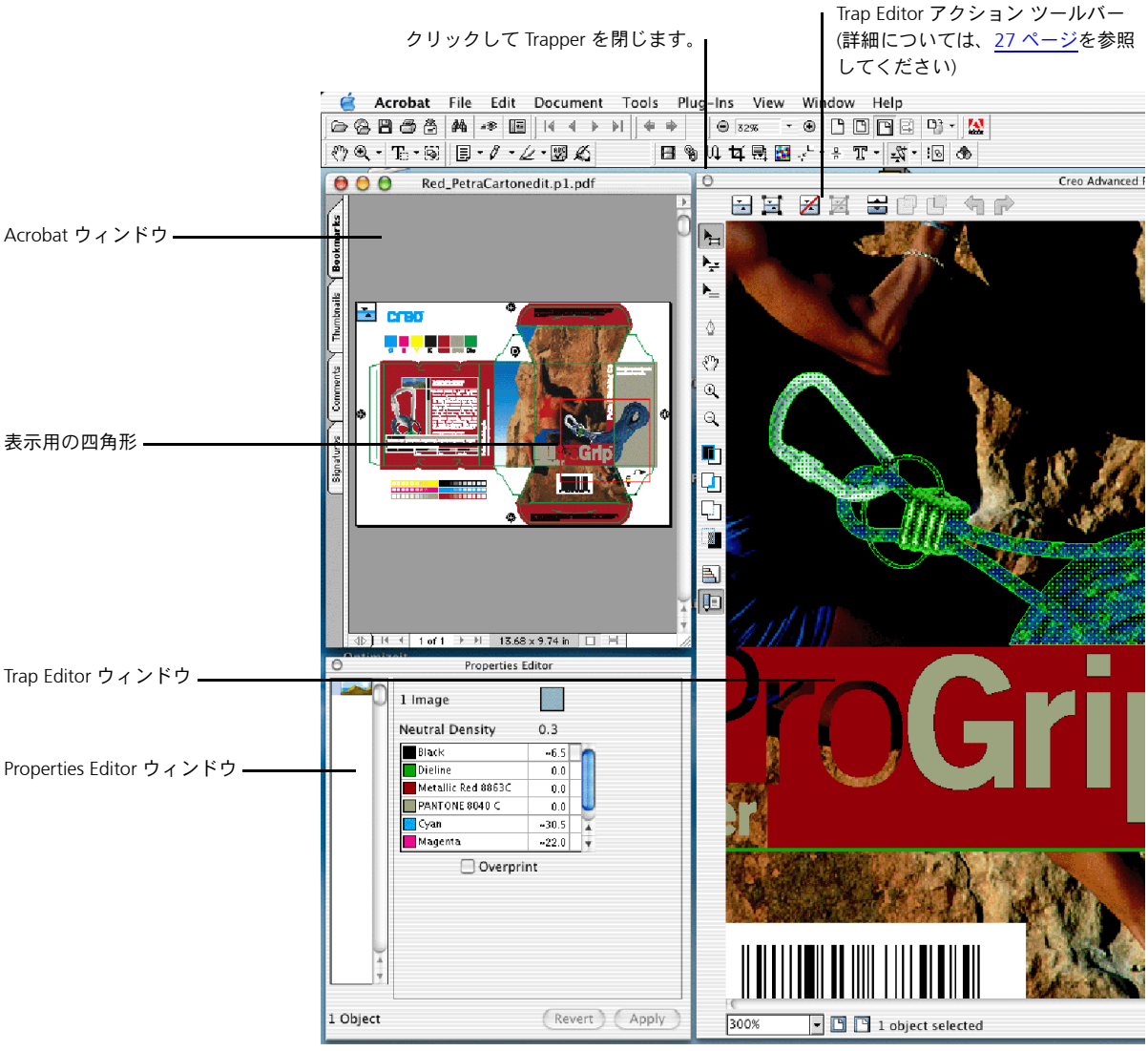
プラグインが開いた後に、以下の操作を実行します。

Properties Viewer を開いたり、閉じたりします。Separations Viewer を開いたり、閉じたりします。Acrobat および Trapper のウィンドウを並べて表示します。

Trap Editor および Acrobat のウィンドウは、初回時は並べて表示されます (デフォルト)。初回時以降は、最後に使用したときのサイズと位置で開きます。デフォルトのレイアウトに戻すには、[Tile Windows(並べて表示)] をクリックします。

Trapper Editor のメイン ウィンドウ

Trap Editor のメイン ウィンドウは、Acrobat ウィンドウ、表示用の四角形、Trap Editor ウィンドウ、および Properties Editor ウィンドウで構成されます。



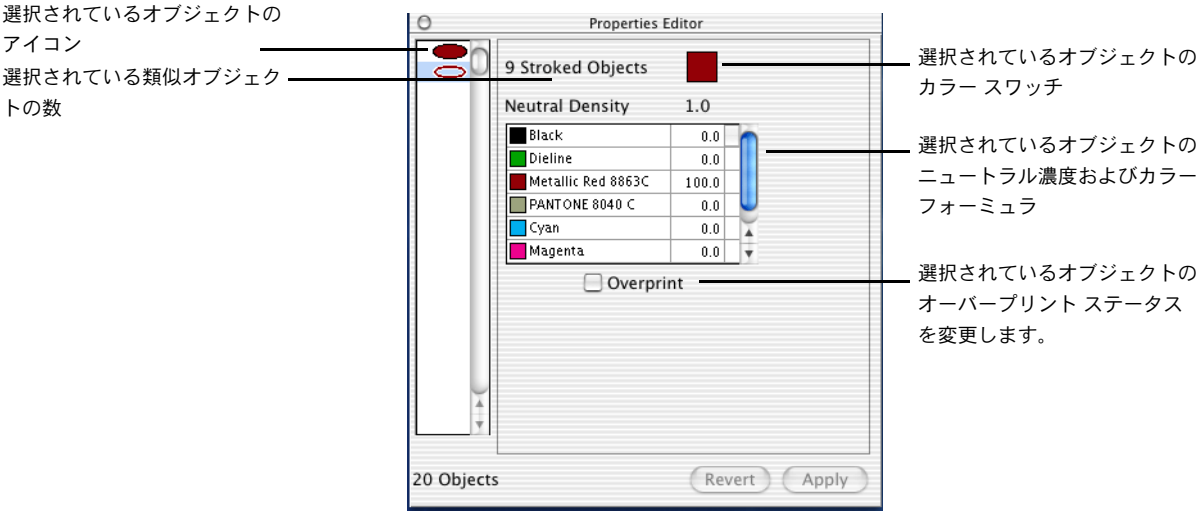
Trap Viewer と Trap Editor の両方のライセンスが付与されている場合は、データを失うことなく、これらを切り替えることができます。

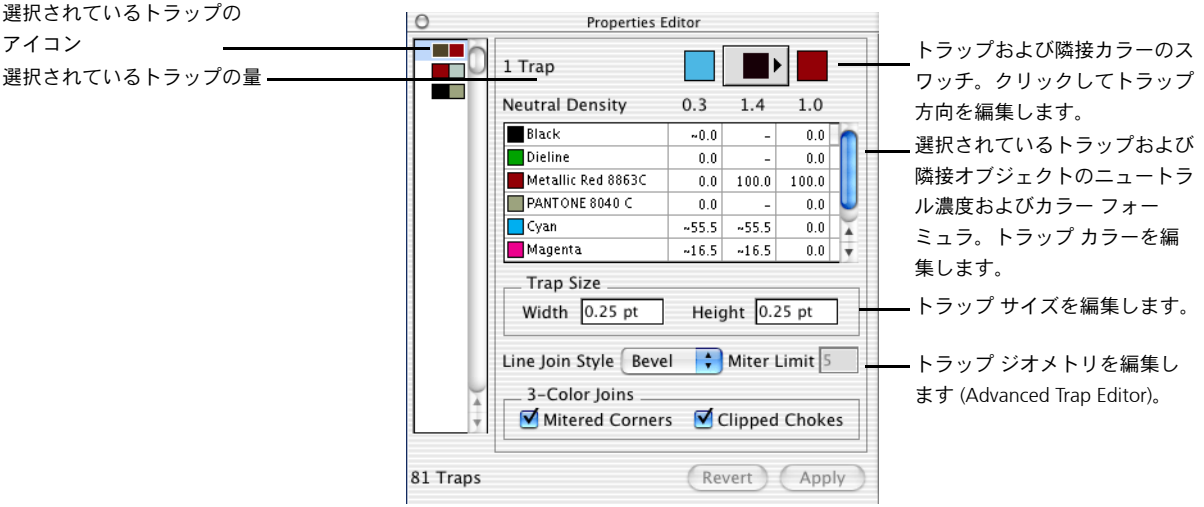
Separations Viewer の開き方については、13 ページを参照してください。

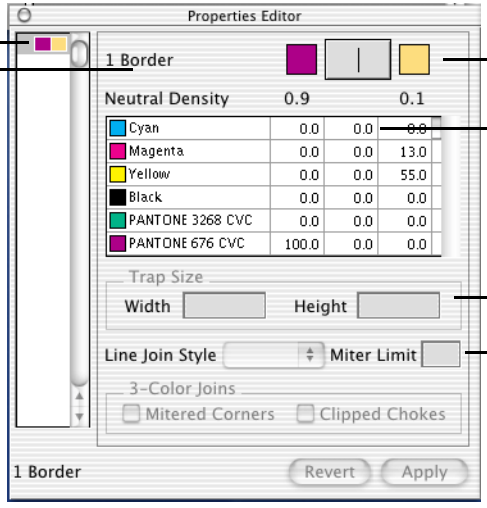
Properties Editor ウィンドウ

Properties Editor ウィンドウは、Trap Editor セッションを開始すると開きます。Properties Editor ウィンドウを閉じた後にもう一度表示する場合は、[ツール] > [Creo PDF Trapper] > [Properties Editor] を選択します。

Properties Editor ウィンドウが開き、選択されているオブジェクト、トラップ、およびボーダーのプロパティが表示されます。







Properties Editor の使用の詳細については、Trapper ヘルプを参照してください。

6 トラップの追加、変更、置換、および削除

Trap Editor アクション ツールバー 28
簡略トラッピング ダイアログ ボックス 29
詳細トラッピング ダイアログ 30

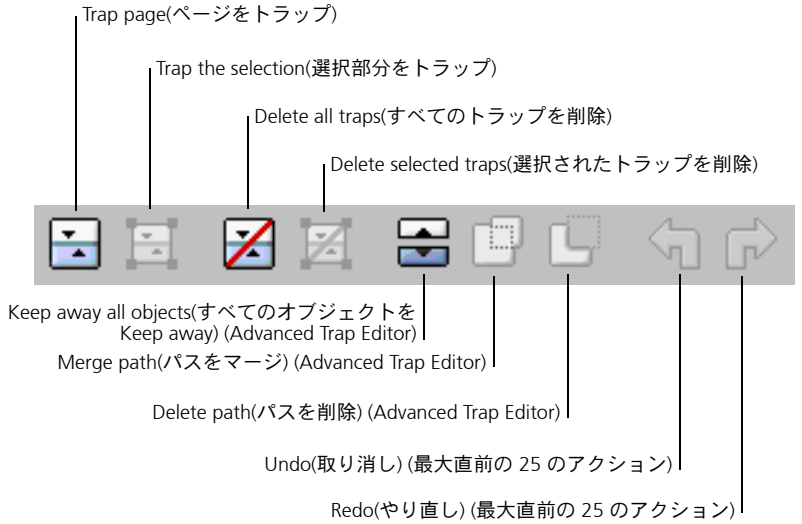
Trap Editor アクション ツールバー

Trap Editor プラグインを開きます。

アクション ツールバーは、Trap Editor ウィンドウの横方向のツールバーです。このツールバーは、Trap Viewer では [Delete all traps(すべてのトラップを削除)] ボタンを除き、無効にされています。

トラップ パスの編集機能 ([Merge path(パスのマージ)] および [Delete path(パスの削除)] ボタン)、および Keepaway トラップの設定機能 (Keep away all objects(すべてのオブジェクトを Keep away)]) を使用するには、Advanced Trap Editor のライセンスが必要です。

これらのボタンの 1 つのみを一度に使用できます。



Trap Editor アクション ツールバーの詳細については、Trapper ヘルプを参照してください。

簡略トラッピング ダイアログ ボックス

[Trap page(ページをトラップ)] または [Trap the selection(選択部分のトラップ)] のいずれかをクリックして、トラッピング ダイアログを開きます。

トラッピング ダイアログの [Show Simplified(簡易表示)] をクリックします。このダイアログは、[Trap page(ページをトラップ)] および [Trap the selection(選択範囲をトラップ)] ボタンの両方に共通です。

トラップ設定を作成およびロードします (詳細については、Trapper ヘルプを参照してください)。

簡易トラッピング パラメータを指定します。

トラッピング オプションを選択します ([Trap page(ページをトラップ)] ボタンをクリックした場合は [Delete existing traps(既存のトラップの削除)] のみが表示されます)。



簡易トラッピング ダイアログの使用の詳細については、Trapper ヘルプを参照してください。

詳細トラッピング ダイアログ

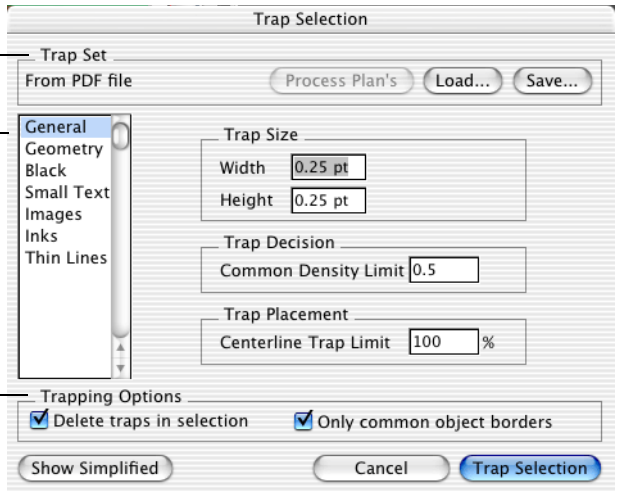
[Trap page(ページをトラップ)] または [Trap the selection(選択部分のトラップ)] のいずれかをクリックして、トラッピング ダイアログを開きます。

トラッピング ダイアログの [Show Detailed(詳細表示)] をクリックします。このダイアログは、[Trap page(ページをトラップ)] および [Trap the selection(選択範囲をトラップ)] ボタンの両方に共通です。

トラップ設定を作成およびロードします (詳細については、Trapper ヘルプを参照してください)。

[General(一般)] ～ [Thin Lines(細い線)] というラベルの付いたダイアログで詳細なトラッピング パラメータを指定します。一部のパラメータは、Advanced Trap Editor でのみ利用可能です。詳細については、Trapper ヘルプを参照してください。

トラッピング オプションを選択します ([Trap page(ページをトラップ)] ボタンをクリックした場合は [Delete existing traps(既存のトラップの削除)] のみが表示されます)。





詳細トラッピング ダイアログの使用の詳細については、Trapper ヘルプを参照してください。

7

トラッピングの練習

オブジェクト、トラップ、およびボーダーの選択 32
ベクトル オブジェクトのトラッピング 35
トラップ プロパティの編集 37
複雑なビットマップのトラッピング 39
不透明インクを使用したトラッピング 41
濃いブラックのトラッピング 43
スポット カラーのダブル ヒットのトラッピング 45

オブジェクト、トラップ、およびボーダーの選択

選択したオブジェクト、トラップ、またはボーダーを編集または再トラップする前に選択リストを構築する主な方法としては、以下のような方法があります。

- リストにアイテムを追加したり、リストからアイテムを削除するには、マウス クリックを使用するのが特に便利です。
- テキスト文字列、一度に複数の項目、あるいはページ全体を選択または削除するには、マーキーを描画するのが特に便利です。
- ページ内でコンテキストを共有する複数のアイテムを選択したり、1 つまたは複数の属性 (カラーやオーバープリント ステータスなど) を選択するには、コンテキスト メニューを使用するのが特に便利です。

目標

この練習では、以下の操作の習得を目標にします。

- トラップ済みのファイルを開き、3 つの選択方法を使用して、1 つまたは複数のベクトル オブジェクト、トラップ、および/またはボーダーを選択する
- 選択リストからアイテムを削除する
- Properties Viewer で、選択されているアイテムの数、タイプ、および他のプロパティをチェックする

手順

以下の手順を印刷し、開いた描画ファイルを使用して手順に従います。

1. NoCurvesTrapped.PDF をクリックして開きます。
2. Trap Viewer プラグインを開きます。
3. オブジェクト選択ツールをクリックし、黒い車のオブジェクトをクリックして選択します。

   Properties Viewer にアイテムの説明が表示されますか?
   オブジェクトのオーバープリント ステータスはどのようになっていますか?

   オーバープリント ステータスはノックアウトです。

4. マウスを使用して、入力されている複数のオブジェクトを囲む長方形（マーキー）を描画します (マーキーを使用する方法は、テキストオブジェクトの行を選択する場合にも便利です)。

   Properties Viewer にアイテムの説明が表示されますか?

   オブジェクトのオーバープリント ステータスはどのようになっていますか?

   オブジェクトのステータスはオーバープリントです。

5. 背景カラーを選択し、shift キーを押しながらマーキーを描画して、「CURVES」という単語全体をマーキーで囲みます。shift キーを押しながらクリックして、黄色い記号を追加します。

   Properties Viewer に何個のアイコンが表示されていますか? それらのタイプとカラーはどうなっていますか?

   これらの各アイコンは、独自のカラー フォーミュラを持つ塗りつぶしオブジェクトである、選択されているアイテムを表します。

   Properties Viewer で、選択した「CURVES」という単語のアイコンをクリックします。どうなりましたか?

   「CURVES」の各文字がオブジェクトとして数えられ、ノックアウトに設定されます。

6. shift キーを押しながらクリックして、選択リストから「C」を削除します。

   Properties Viewer をチェックします。赤い塗りつぶしオブジェクトは何個になりましたか?

   赤い塗りつぶしオブジェクトは 5 つです。

7. 今度は、コンテキスト メニューを使用して、オブジェクト タイプ、カラー、またはオーバープリント ステータスに従ってオブジェクトを選択します。CONTROL を押しながらクリックするか (Mac)、あるいはアイテムの上または近くで右クリックします (Windows)。「NO」の「O」を選択します。コンテキスト メニューが表示されます。

8. [Select trap(トラップの選択)] をクリックします。

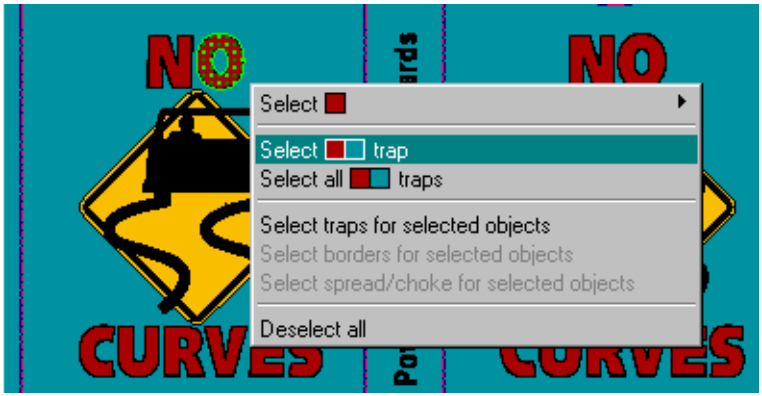


図 1: コンテキスト メニュー

Properties Viewer にトラップの説明が表示されますか?

9. コンテキスト メニューを使用して、もう一度「O」を選択します。今度は、[Select all traps (すべての トラップを選択)] を選択します。

今度は何が Properties Viewer に表示されますか?

赤とターコイズ カラーのすべての組み合わせのトラップが Properties Editor に表示されます。この場合は、カード ボックスの正面と背面にある「NO CURVES」のすべてのトラップです。

10. トラップとボーダーに対して、手順 3 ～ 9 を繰り返します。

トラップでは、トラップ方向およびトラップ カラーをチェックします。
ボーダーでは、トラップ方向またはトラップ カラーが存在しないことをチェックします。

11. **NoCurvesTrapped.PDF** を保存せずに閉じます。

ベクトル オブジェクトのトラッピング

目標

この練習では、以下の操作の習得を目標にします。

- デフォルトのトラッピング パラメータを使用して、ベクトル オブジェクトが含まれるページをトラップする
- さまざまなオブジェクトのオーバープリント ステータスを修正する
- ページを再トラップする

手順

以下の手順を印刷し、開いた描画ファイルを使用して手順に従います。

1. NoCurves.PDF をクリックして開きます。
2. Trap Editor プラグインを開きます。
3. Trap Editor アクション ツールバーで、[Trap page(ページをトラップ)] ボタンをクリックします。

   [Trap page(ページをトラップ)] ダイアログ ボックスが表示されます。

   このトラップ設定はどのようなステータスになっていますか?

   ステータスはデフォルトです。つまり、システムのトラッピング パラメータがロードされています。
4. トラップ パラメータの設定を変更しないでください。
5. このダイアログ ボックスの [Trap Page(ページをトラップ)] ボタンをクリックします。
6. [Highlight traps(トラップをハイライト)] をクリックして、トラップを表示します。このページのどのオブジェクトがトラップされましたか?

   車およびダイアモンドのオブジェクト、大きなテキスト、および小さいテキストがトラップされました。
7. [Highlight traps(トラップをハイライト)] をオフにします。

8. 「NO」の「O」オブジェクトを選択します。オブジェクト タイプはどうなっていますか? 「O」オブジェクトのトラップ幅をチェックします。

   「O」は塗りつぶしオブジェクトで、他のすべてのオブジェクトと同様にトラップされます。

   「NO CURVES」という語句のトラップを変更しますか、それとも現在の状態のままにしますか?

9. [Highlight objects set to overprint(オーバープリントにセットされたオブジェクトをハイライト)] をクリックします。

10. 車の図およびブラックのダイアモンド線のオーバープリント ステータスはどうなっていますか? このステータスで適切な結果が得られますか?

    車オブジェクトとダイアモンド線は、オーバープリントに設定されたブラックの塗りつぶしオブジェクトです。Separations Viewer でブラック カラーをスライドして元に戻し、車オブジェクトが 2 つの異なるカラーと交差することを確認します。このため、これらのオブジェクトはノックアウトに設定してトラップする必要があります。

11. 車オブジェクトとダイアモンド線を選択して、ノックアウトに設定します。

12. [Highlight objects set to overprint(オーバープリントにセットされたオブジェクトをハイライト)] をクリックして、これらがオーバープリントに設定されていないことを確認します。

13. [Highlight objects set to overprint(オーバープリントにセットされたオブジェクトをハイライト)] をオフにします。

14. ページを再トラップします。

15. [Highlight traps(トラップをハイライト)] をクリックして、車、線、および語句が正しくトラップされていることを確認します。確認するには、Separations Viewer を使用します。

16. **NoCurves.PDF** を保存せずに閉じます。

トラップ プロパティの編集

目標

この練習では、以下の操作の習得を目標にします。

- デフォルトのトラッピング パラメータを使用して、ベクトル オブジェクトが含まれるページをトラップする
- カラー、サイズ、および結線スタイル (Advanced Trap Editor を使用) のトラップを編集する

手順

以下の手順を印刷し、開いた描画ファイルを使用して手順に従います。

1. EditProperties.PDF をクリックして開きます。
2. Trap Editor プラグインを開きます。
3. Trap Editor アクション ツールバーで、[Trap page(ページをトラップ)] ボタンをクリックします。[Trap page(ページをトラップ)] ダイアログ ボックスが表示されます。
4. トラップ パラメータの設定を変更しないでください。
5. このダイアログ ボックスの [Trap Page(ページをトラップ)] ボタンをクリックします。
6. トラップされたページをチェックします。

   2 つ目の図の「7」がトラップされない理由は何ですか?

   7 とその背景のカラー値が非常に近いため、トラップは必要ありません。各アイテムをオブジェクトとして選択して、Properties Editor でカラー フォーミュラをチェックして確認します。
7. [Trap page(ページをトラップ)] ダイアログ ボックスを使用して、さまざまなトラップ幅設定でページの再トラップを試します。
8. ファイル内のトラップをチェックします。このページに最適なトラップ幅はいくつですか? その理由は?

   商業用印刷には、より小さいトラップ幅の方が適します。
9. Trap Editor アクション ツールバーで、[Trap page(ページをトラップ)] ボタンをクリックします。[Trap page(ページをトラップ)] ダイアログ ボックスが表示されたら、[Trap Width(トラップ幅)] の設定をデフォルトの 0.25 pt に戻します。

10. ファイル内の最初の図のトラップをチェックします。トラップの中に暗すぎるものがありますか?

    トラップが Pantone 3268 ～ Pantone 676 の範囲である可能性はありますか?
    または 42c60m0y12k ～ Pantone 676 の範囲である可能性はありますか?
    または 89c12m27y0k ～ Pantone 676 の範囲である可能性はありますか?
    または 60c0m70y0k ～ Pantone 676 の範囲である可能性はありますか?

11. 上のリストから 1 つまたは複数のトラップを選択し、Properties Editor でトラップのカラー分版値を変更することによって、適切にトラップ カラーをスケールします。

12. 複数の色の正方形の中央にある円形オブジェクトを選択します。ステータスをノックアウトからオーバープリントに変更します。どうなりましたか?

    下層のオブジェクト/カラーがオブジェクトを透けて表示されます。印刷時には、下層のオブジェクトのインクが配置されてから、その上にオーバープリント オブジェクトがペイントされます。一番上のカラーは、下層のカラーが見えなくなるほど十分には濃くないため、下層のカラーがにじみます。

13. Advanced Trap Editor プラグインを開きます。最初に基本の Trap Editor を閉じる必要はありません。

14. 3 つ目の図で、2 つの長方形が接する場所のトラップを選択して、その形状をチェックします。続いて、Properties Editor を使用して、クリップされたチョークをトラップに適用します。トラップはどうなりましたか?

    見当が間違っていても目立ちにくい、連続するイエローの形状がトラップによって形成されます。

15. 青い三角形とそのピンクの背景の間にあるトラップを選択して、デフォルトの斜角結線をマイターに変更します。

16. さまざまなマイター制限を適用して試してみます。何が表示されますか?

    マイター制限が低い場合は、トラップ結合上に斜角が生成されます。

17. **EditProperties.PDF** を保存せずに閉じます。

複雑なビットマップのトラッピング

目標

この練習では、以下の操作の習得を目標にします。

- ビットマップ画像を複雑なビットマップとして処理する
- 複雑なビットマップにスプレッドまたはチョーク トラップを適用する

手順

以下の手順を印刷し、開いた描画ファイルを使用して手順に従います。

1. ComplexBitmap.PDF をクリックして開きます。
2. Trap Editor プラグインを開きます。
3. [Trap page(ページをトラップ)] ボタンをクリックします。
4. [Images(イメージ)] タブで、[Bitmap(ビットマップ)] オプションを [Ignore All(すべてを無視)] に設定します。他の設定はデフォルトでかまいません。
5. [Trap page(ページをトラップ)] をクリックします。
6. ビットマップが無視されたことを示すメッセージが表示されます。[OK] をクリックします。
7. オブジェクト選択ツールをクリックして、赤いリボンの下部の近くで右クリックします。
8. 最上部の赤いフライアウト メニューにマウスを合わせ、[Select all complex bitmaps set to knockout(ノックアウトに設定されたすべての複雑なビットマップを選択)] を選択します。

   これによって、2 つの青いビットマップが選択されます。
9. 同じ場所を右クリックして、[Select Spread/choke for selected objects(選択したオブジェクトのスプレッド/チョークを選択)] を選択します。何が選択されましたか?

   これによって、2 つのビットマップのスプレッド/チョークのボーダーが選択されます。
10. Properties Editor で、トラップ方向ボタンをクリックして、ブルーのスワッチとは反対の方向を指すようにします。
11. オプションの手順: トラップ サイズを変更します。
12. [適用] をクリックします。

13. ドロップ シャドウにズームインし、トラップをクリックして選択解除して表示します。何が表示されますか?

    青いビットマップが背景にスプレッドされます。

14. チョーク トラップを適用するには、シャドウを右クリックし、最上部の青いフライアウト メニューにマウスを合わせて、トラップを再度選択します。[Select object's spread/choke(オブジェクトのスプレッド/チョークを選択)] をクリックします。

15. Properties Editor で、トラップ方向ボタンをクリックして、矢印がブルーのスワッチの方を指すようにし、[Apply(適用)] をクリックします。ビットマップの下で背景がチョークされます。

    ビットマップ全体が同じ方向にトラップされていなければならない点に注意してください。

    ビットマップをダーク グリーンの背景にスプレッドして、ライト グリーンはビットマップの下でチョークする場合は、手順 3 の [Trap All(すべてをトラップ)] オプションを使用して、ファイルを再トラップします。このオプションを使用すると、処理時間が数分長くなるため、目的の結果を得るためにトラッピングの速度が犠牲になります。

16. **ComplexBitmap.PDF** を保存せずに閉じます。

不透明インクを使用したトラッピング

不透明インクは、下の色が透けて見えなくなるように下層のインクを完全に隠すため、トラッピングの際に異なる方法で処理されます。つまり、明るいカラーの不透明インクは、非常に暗い場合と同様に、実際にトラップできます。

不透明インクのトラッピングには、以下のようないくつかの規則があります。

- 非常に明るいインクになるようにインクを表示できますが、不透明に設定すると、暗い方のカラーがインクにスプレッドされます。
- 不透明インクは、標準インクと不透明インクの間のボーダーでは形状定義カラーになります。
- 2 つの不透明インクで構成されるボーダーでは、印刷順序が後の方のインクが形状定義カラーになります。
- 不透明インクの濃淡値がブラック カラー制限の値より大きい場合、不透明インクは塗りつぶしと見なされます。他のカラーが塗りつぶし不透明インクによってオーバープリントされる場合は、2 つのインクを組み合わせることで、濃いブラックの領域が形成されます。下層のカラーは、濃いブラックのオブジェクトのボーダーから常にチョークされ直され、ボーダー形状は不透明インクによって定義されます。

目標

この練習では、以下の操作の習得を目標にします。

- 不透明インクと通常インクの種類を変更して、生成されるトラップ方向の違いをチェックする

手順

以下の手順を印刷し、開いた描画ファイルを使用して手順に従います。

1. OpaqueInks.PDF をクリックして開きます。

   このページには、ゴールドの背景上にダーク ブルーのテキストが含まれます。

2. Trap Editor プラグインを開きます。
3. Trap Editor アクション ツールバーで、[Trap page(ページをトラップ)] ボタンをクリックします。

4. [Inks(インク)] ダイアログ ボックスを選択します。

   図のダーク ブルー カラーを指定します。プロパティはどうなっていますか?

   ダーク ブルーは標準に設定されており、ニュートラル濃度は 1.14 で、印刷順序ではゴールド カラーの前に表示されています。

   図のゴールド カラーを指定します。プロパティはどうなっていますか?

   ゴールドは不透明に設定されており、ニュートラル濃度は 0.44 で、印刷順序では最後のカラーです。

5. ゴールドのインクの種類に対して [Normal(標準)] を選択し、[Treat as Black (ブラックとして取り扱う)] をオフにして、[Trap page(ページをトラップ)] を選択します。

   [Select trap(トラップの選択)] ボタンをクリックします。ダーク ブルーの種類のエッジをクリックして、Properties Editor でゴールドとブルーの間のトラップを確認します。トラップ方向はどうなっていますか?

   ダーク ブルーが形状を定義し、ゴールドの背景はブルーの下でチョークされています。

6. [Trap page(ページをトラップ)] ボタンをクリックします。

7. [Inks(インク)] ダイアログ ボックスを選択します。

8. ゴールド インクの種類に対して [Opaque(オペーク)] を選択し、[Trap page (ページをトラップ)] をクリックします。

   [Select trap(トラップの選択)] ボタンをクリックします。ダーク ブルーの種類のエッジをクリックして、Properties Editor でゴールドとブルーの間のトラップを確認します。トラップ方向はどうなっていますか?

   ゴールドが形状を定義し、ブルーのテキストはゴールドの背景にスプレッドされています。

9. オプションの手順: インクの不透明度と印刷順序を試します。インクを不透明に変更してトラッピングすると、[Inks(インク)] パラメータの [Treat as Black(ブラックとして取り扱う)] チェックボックスが自動的にオンになります。

10. **OpaqueInks.PDF** を保存せずに閉じます。

濃いブラックのトラッピング

多くの場合、デザイナーや印刷業者は、できるかぎり黒く見えるよう黒のオブジェクトのインパクトを強めたいと考えます。そのため、1 つまたは複数のカラーが追加されます。一般的には、40% のシアン、またはシアン、マゼンタ、イエローがそれぞれ 30%、100% のブラックに追加されます。追加のインクを使用して、オブジェクトにこのようにカラーを設定すると、印刷したときに 100% のブラックよりも濃く見えます。

このような濃いブラックのオブジェクトでは、逆トラップによって追加のインク (多くの場合、ブースター カラーと呼ばれます) をオブジェクトのエッジから内側に移動し、プレスに見当ずれがある場合に、これらのインクがエッジ沿いに現れるのを防ぐ必要があります。このような逆トラップを Stayaway または Keepaway トラップと呼ぶことがあります。

目標

この練習では、以下の操作の習得を目標にします。

- [Treat As Black(ブラックとして取り扱う)] インク パラメータを使用して、濃いブラックのグラフィックに Stayaway トラップを適用する

手順

以下の手順を印刷し、開いた描画ファイルを使用して手順に従います。

1. RichBlack.PDF をクリックして開きます。

   これは、40% シアンおよび 100% ブラックのカラーが設定されているロゴです。

2. Trap Editor プラグインを開きます。
3. Trap Editor アクション ツールバーで、[Trap page(ページをトラップ)] ボタンをクリックします。
4. [Inks(インク)] ダイアログ ボックスを選択します。
5. ブラックの色指定を見つけて、[Treat as Black(ブラックとして取り扱う)] チェックボックスがオンであることを確認します。通常は、これをオフにする必要はありません。
6. [Trap page(ページをトラップ)] ボタンをクリックします。

   Trapper によってページがトラップされ、濃いブラックのロゴに対して Stayaway トラップが作成されます。

効果をより明確に確認するには、以下の手順を実行します。

7. [Highlight Traps(トラップをハイライト)] をクリックして、Stayaway トラップを表示します。
8. [Highlight Traps(トラップをハイライト)] をクリックしてオフにし、Separation Viewer を開きます。
9. [Separations(色版)] ウィンドウでブラック カラーを選択して、三角形のスライダを左に移動します。何が表示されますか?

   これによってブラックの表示が明るくなり、Stayaway トラップがよりわかりやすくなります。
10. **RichBlack.PDF** を保存せずに閉じます。

スポット カラーのダブル ヒットのトラッピング

スポット カラーを含む印刷されたドキュメントで、特定のスポット カラーが設定された要素 (一般的にはロゴ グラフィック) を強調しなければならない場合があります。多くの場合、このためには、同じスポット カラー インクで要素を 2 回印刷します。これは、デスクトップ ページ作成アプリケーションおよびダウンストリーム ワークフローで慎重に処理する必要があります。

2 回目の印刷では乾いていないインクの上にインクを配置するため、単純に 100% のスポット インクで同じ要素を 2 回印刷することはできません。一般的には、インクの付着に問題があり、一部のインクが紙に転写されません。これを避けるために、多くの場合、最初の印刷はスポット インクを使用して 30% ～ 60% でスクリーンされ、2 回目の印刷は 100% でスクリーンされます。スクリーニングによって、2 回目の印刷が紙に付着します。

最初のスポット インク印刷と 2 回目のスポット インク印刷に見当ずれがある場合は、スクリーン エッジが見えてしまい、好ましくありません。これを防ぐため、Creo PDF Trapper では、濃いブラックと同じ Stayaway を適用できます。これを有効にするには、[Inks(インク)] トラッピング パラメータの [Treat As Black (ブラックとして取り扱う)] の設定を使用します。

目標

この練習では、以下の操作の習得を目標にします。

- [Treat As Black(ブラックとして取り扱う)] インク パラメータを使用し、スポット カラーのダブル ヒットを使用してグラフィックに Stayaway トラップを適用する

手順

以下の手順を印刷し、開いた描画ファイルを使用して手順に従います。

1. DoubleHit.PDF をクリックして開きます。

   これは、40% Pantone Cyan スポット カラーを設定した上で、オリジナルの真上に複製および配置されたロゴです。複製は 100% Pantone Cyan 2nd Hit スポット カラーに変更されており、オーバープリントに設定されています。

2. Trap Editor プラグインを開きます。

3. ロゴ全体をマーキーで選択します。

   Properties Editor にどのように表示されますか?

   シアンの異なる階層がアイコンで表され、アイコンを選択すると、最初のカラーのヒットと 2 回目のカラーのヒットに対して 40% および 100% シアンがそれぞれ表示されます。

4. Trap Editor アクション ツールバーで、[Trap page(ページをトラップ)] ボタンをクリックします。

5. [Inks(インク)] ダイアログ ボックスを選択します。

6. Pantone Cyan 2nd Hit 色指定を見つけて、[Treat as Black(ブラックとして取り扱う)] チェックボックスをオンにします。

7. [Trap page(ページをトラップ)] ボタンをクリックします。

   Trapper によってページがトラップされ、ダブル ヒットのスポット カラーのロゴに対して Stayaway トラップが作成されます。

効果をより明確に確認するには、以下の手順を実行します。

8. [Highlight Traps(トラップをハイライト)] をクリックして、Stayaway トラップを表示します。

9. [Highlight Traps(トラップをハイライト)] をクリックしてオフにし、Separation Viewer を開きます。

10. [Separations(色版)] ウィンドウで Pantone Cyan 2nd Hit カラーを選択して、三角形のスライダを左に移動します。何が表示されますか?

    これによってスポット カラーの 2 回目のヒットの表示が明るくなり、Stayaway トラップがよりわかりやすくなります。

11. **DoubleHit.PDF** を保存せずに閉じます。